



2020年7月10日

各位

会社名 株式会社 チョダ
 代表者名 代表取締役社長 杉山 忠雄
 (コード番号 8185 東証第一部)
 問合せ先 経理部長・IR室長 井上 裕一郎
 (TEL. 03-5335-4142)

2021年2月期業績予想(連結・個別)および配当予想に関するお知らせ

2020年4月10日に公表しました2020年2月期決算短信において未定としておりました2021年2月期の業績予想および配当予想について下記の通り決定いたしましたのでお知らせいたします。

1、業績予想

(1) 連結

2021年2月期第2四半期連結業績予想の修正(2020年3月1日~2020年8月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	49,250	△1,300	△1,300	△1,350	△37.90
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年2月期第2四半期)	59,834	282	554	△160	△4.51

2021年2月期通期連結業績予想の修正(2020年3月1日~2021年2月28日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり当期 純利益(円)
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	103,150	△800	△600	△1,400	△39.30
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期通期実績 (2020年2月期)	113,530	△1,231	△669	△1,643	△46.15

(2) 個別

2021年2月期第2四半期個別業績予想の修正（2020年3月1日～2020年8月31日）

	売上高 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1株当り四半期 純利益 (円)
前回発表予想 (A)	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	39,500	△500	△650	△18.25
増減額 (B - A)	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年2月期第2四半期)	46,470	1,421	775	21.78

2021年2月期通期個別業績予想の修正（2020年3月1日～2021年2月28日）

	売上高 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当り当期 純利益 (円)
前回発表予想 (A)	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	81,700	400	△400	△11.23
増減額 (B - A)	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—
(ご参考) 前期通期実績 (2020年2月期)	87,919	898	△2	△0.08

業績予想の理由

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を合理的に見積もることが困難であったことから業績予想を未定としておりましたが、緊急事態宣言解除後、経済活動が通常に戻りつつあり、売上の回復も確認出来たことから、業績予想を公表いたします。

尚、上記見通しは、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいたもので、新型コロナウイルス感染症の拡大により、再び緊急事態宣言が発令されることなどを想定しておりません。

2. 配当予想

2021年2月期年間

	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想	—	—	—
今回発表修正予想	18円00銭	19円00銭	37円00銭
当期実績	—	—	—
前期実績	37円00銭	37円00銭	74円00銭

配当予想の理由

2021年2月期の配当予想につきましては、業績予想と同様に未定としておりましたが、上記業績予想にあわせて、配当予想を公表いたします。

2021年2月期の連結業績予想は親会社株主に帰属する当期純損失となる見込みですが、当社は長期安定的に充実した利益還元を行うことを経営の重要課題と位置付けており、将来の社内構造改革及び設備投資に必要な内部留保の確保などとあわせて、総合的に勘案して配当予想を決定いたしました。